

省エネ・申請サポート ガイドブック

2023/12/5 現在

認定
長期優良住宅

認定
低炭素住宅

住宅性能証明
(贈与税)

設計・建設
住宅性能評価

BELS

現金取得者向け
新築対象
住宅証明申請

フラット35

省エネ計算/
住宅省エネルギー
性能証明書

BX

BX TOSHO

文化シャッターグループ

目次

サポート料金表	P3
認定長期優良住宅 確認書申請サポート	P4
認定低炭素住宅 適合証申請サポート	P5
住宅性能証明(贈与税)申請サポート	P6
設計・建設住宅性能評価書 申請サポート	P7
BELS 申請サポート	P8
現金取得者向け新築対象住宅証明申請 申請サポート	P9
フラット35申請サポート	P10
住宅省エネルギー性能証明書	P12
サポート依頼に必要な資料のご案内・記入例	P13～

サポート料金表

■ 性能申請関係

項目	価格	補足説明
住宅性能評価(設計)申請サポート (基本4項目)	80,000円(88,000円)/棟	長期優良住宅確認含む。 建設性能評価申請は申請書の作成、申請までで、その後の評価機関との検査日時連絡、現場立会い含まれていない。申請に必要とする各計算書は別途。
住宅性能評価(設計+建設)申請サポート (基本4項目)	95,000円(104,500円)/棟	
住宅性能評価(設計)申請サポート (5項目以上)	100,000円(110,000円)/棟	
住宅性能評価(設計+建設)申請サポート (5項目以上)	115,000円(126,500円)/棟	
長期優良住宅申請サポート	80,000円(88,000円)/棟	申請に必要とする各計算書は別途。 住宅性能証明(贈与税)申請サポート・フラット35について、評価機関との現場検査日時連絡、現場立会い含まれていない。
住宅性能証明(贈与税)申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	
低炭素建築物認定申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	
BELS申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	
性能向上計画認定申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	
新築対象住宅証明申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	
フラット35申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	
住宅省エネルギー性能証明書発行	20,000円(22,000円)/棟	

- ・評価機関の審査手数料は含みません。審査手数料は直接評価機関からの請求となります。
- ・WEB申請が可能な評価機関に限ります。その他の場合は事前にご相談ください。
- ・共同住宅・非住宅などの料金は別途ご相談下さい。
- ・検査時の現場立会いは対応しておりません。
- ・表示価格は全て税込み価格です。
- ・価格は予告なしに変更する場合がございます。

■ 省エネルギー計算

項目	価格	補足説明
外皮計算書	30,000円(33,000円)/棟	面積根拠図、 部位別熱貫流率計算含む
一次エネルギー消費量計算書	5,000円(5,500円)/棟	各根拠図、根拠計算書含む
省エネ措置届出書(300㎡以上)	見積り	省エネ計算書含む

- ・共同住宅・非住宅・非木造（RC造・S造）などの料金は別途ご相談下さい。
- ・表示価格は全て税込み価格です。
- ・価格は予告なしに変更する場合がございます。

認定長期優良住宅 申請サポート

■ 基準

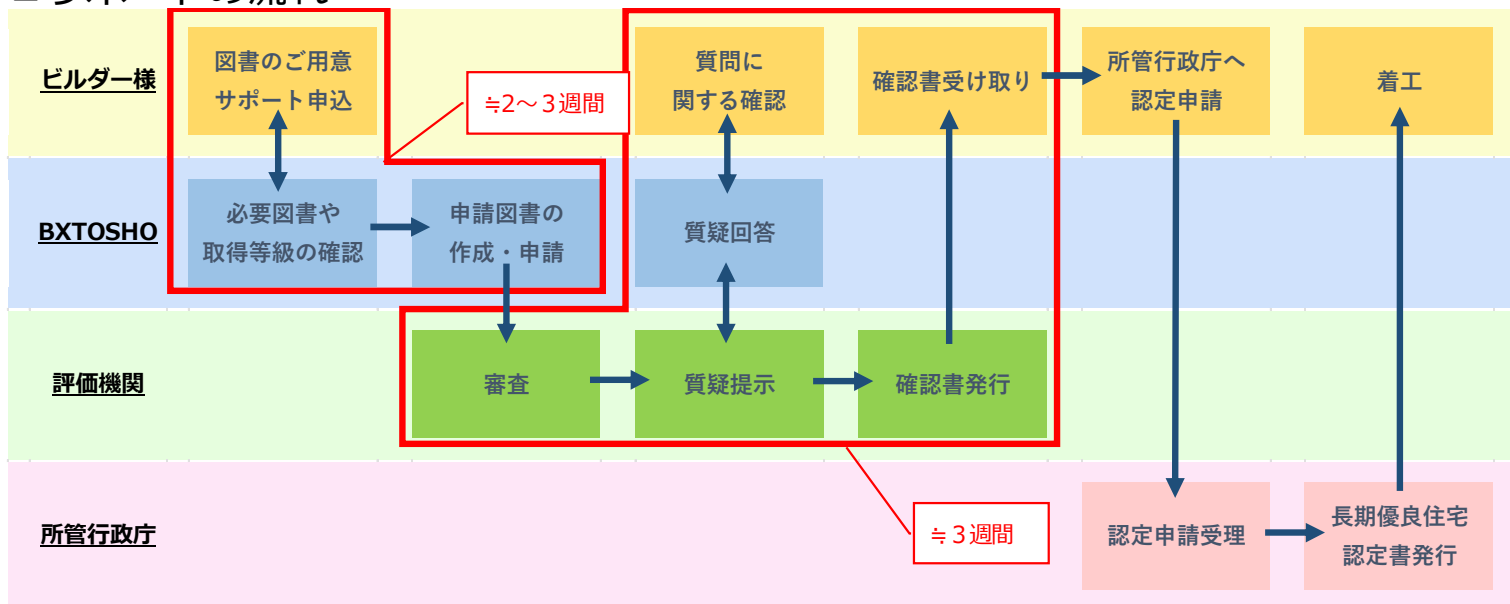
長期優良住宅は、大きく分けて以下の基準を満たす必要があります。

- ・ **長期使用構造等に適合**
- ・ 居住環境等への配慮
- ・ 一定以上の住戸面積
- ・ 維持保全計画
- ・ 自然災害への配慮

「長期使用構造等」とは主に右記の基準の事を言います。



■ サポートの流れ



※着工のタイミングは認定申請受理後もしくは認定書発行後となります。詳細は所管行政庁へお問い合わせください。

■ サポート費用

項目	価格	補足説明
長期優良住宅申請サポート	80,000円(88,000円)/棟	評価機関の審査手数料は別途
外皮計算書	30,000円(33,000円)/棟	面積根拠図、部位別熱貫流率計算含む
一次エネルギー消費量計算書	5,000円(5,500円)/棟	各根拠図、根拠計算書含む
構造計算	100,000円 (110,000円) ~/棟	※物件によりお見積り。
木部伏図作成	30,000円(33,000円)/棟	※軸組工法の場合。(200㎡未満) 2×4工法の場合は㎡による。
基礎伏図作成	20,000円(22,000円)/棟	※軸組工法の場合。(200㎡未満) 2×4工法の場合は㎡による。

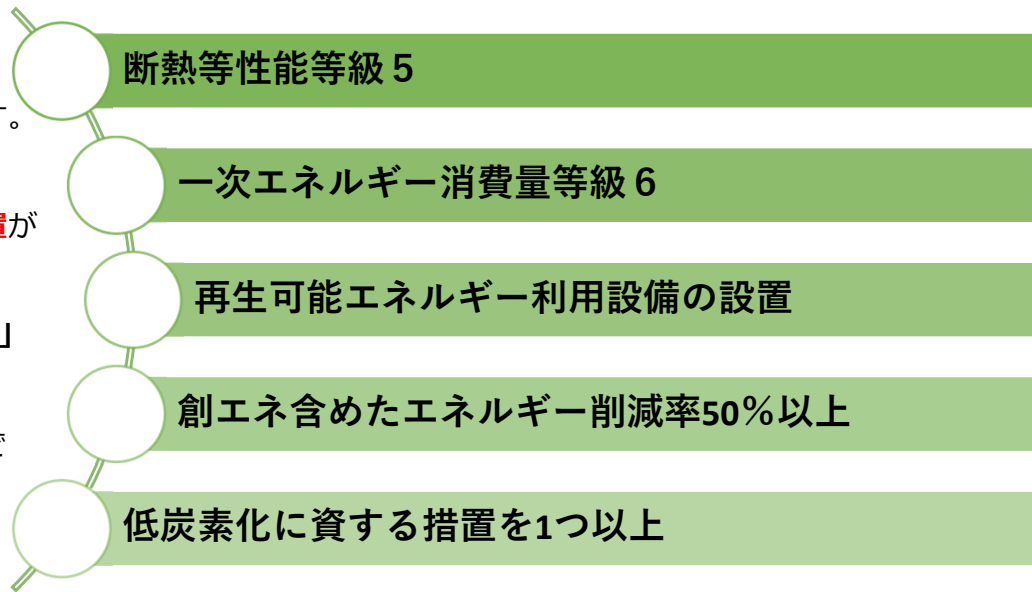
認定低炭素住宅 申請サポート

■ 基準

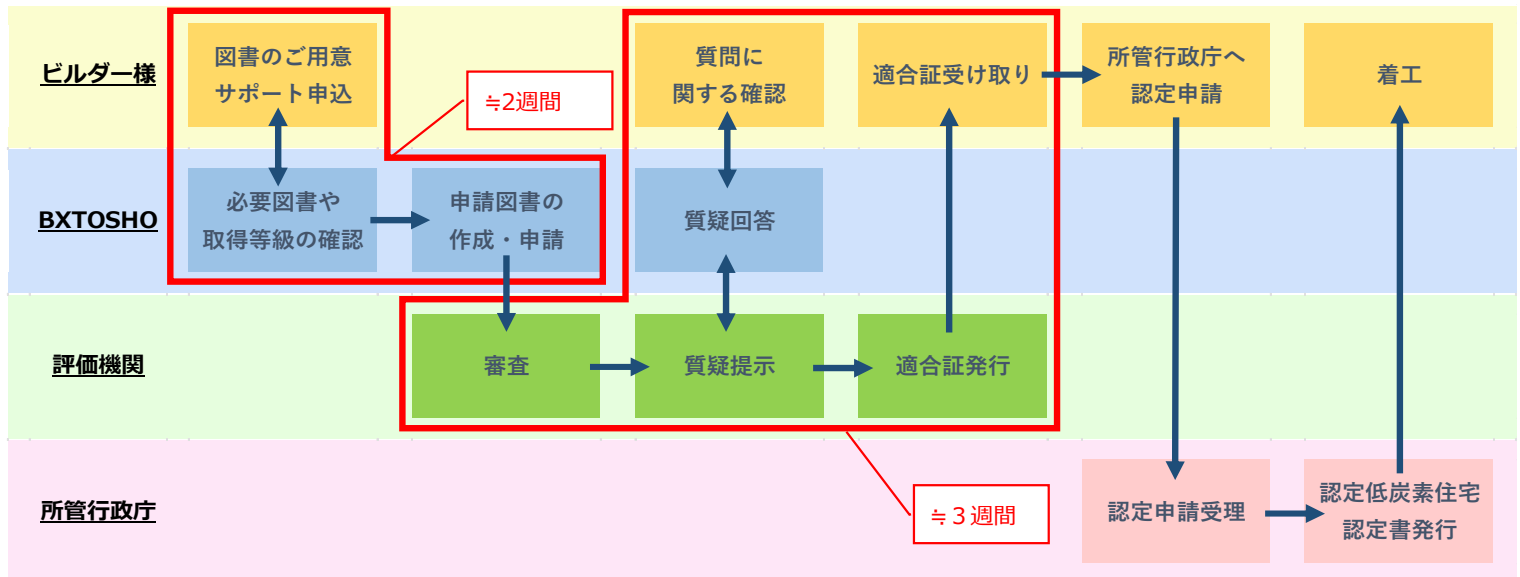
認定低炭素住宅は、
右記の基準を満たす必要があります。

2022年10月1日の法改正より
再生可能エネルギー利用設備の設置が必須になりました。

「低炭素化に資する措置を1つ以上」
…9項目から1つを選択します。
木造戸建て住宅の場合は、
「木造住宅であること」の条件で
取得可能です。



■ サポートの流れ



※着工のタイミングは認定申請受理後もしくは認定書発行後となります。
詳細は所管行政庁へお問い合わせください。

■ サポート費用

項目	価格	補足説明
認定低炭素住宅申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	評価機関の審査手数料は別途
外皮計算書	30,000円(33,000円)/棟	面積根拠図、 部位別熱貫流率計算含む
一次エネルギー消費量計算書	5,000円(5,500円)/棟	各根拠図、根拠計算書含む

住宅性能証明(贈与税) 申請サポート

■ 基準

右記に基準のいずれかに該当する場合「質の高い住宅」として、贈与税の非課税限度額500万円加算となります。

【対象家屋を証明する書類】

- ・住宅省エネルギー性能証明書
- ・建設住宅性能評価の写し
- ・住宅性能証明書
- ・長期優良住宅認定通知書
+住宅家屋証明書
or認定長期優良住宅建築証明書
- ・低炭素住宅認定通知書
+住宅家屋証明書
or認定長期優良住宅建築証明書

断熱等性能等級 4

または 一次エネルギー消費量等級4以上

耐震等級（倒壊防止等）2以上

免震建築物

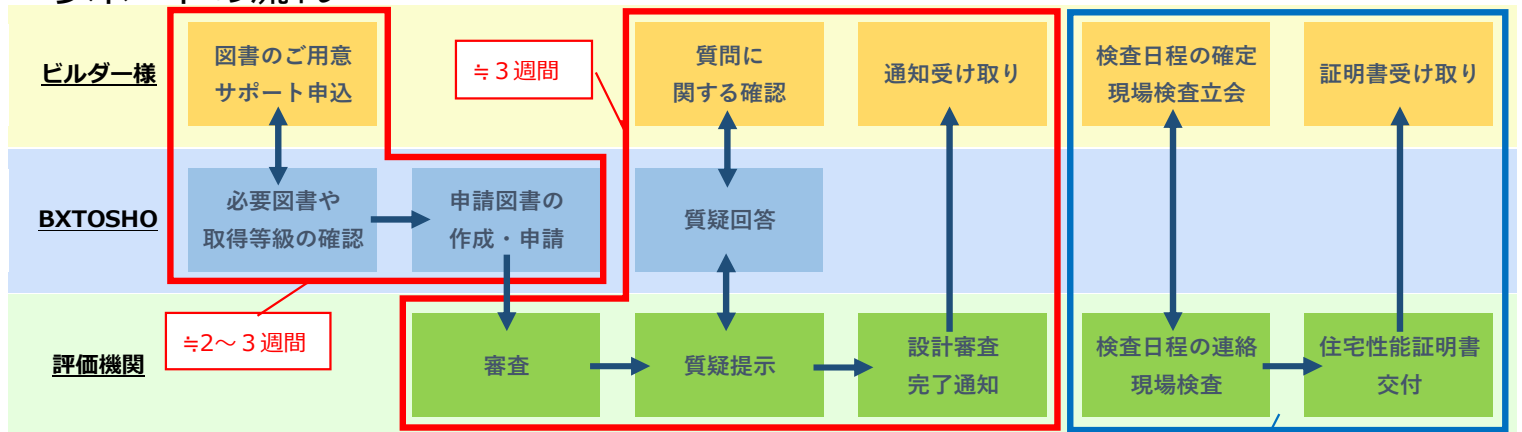
高齢者等配慮等級3以上

ここでは**住宅性能証明書**のご案内を致します。

右記のいずれかに適合する場合、住宅性能証明書の取得が可能です。（現場検査有り）

尚、弊社の申請サポートは評価機関との現場検査日時連絡、現場立会い含まれません。

■ サポートの流れ



現場の時期はご選択いただく基準により異なります。証明書の交付には登記事項証明書に記載の家屋番号及び所在地が必要となります。

■ サポート費用

項目	価格	補足説明
住宅性能証明(贈与税)申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	評価機関の審査手数料は別途。評価機関との現場検査日時連絡、現場立会い含まれていない。
外皮計算書	30,000円(33,000円)/棟	面積根拠図、部位別熱貫流率計算含む
一次エネルギー消費量計算書	5,000円(5,500円)/棟	各根拠図、根拠計算書含む
構造計算	100,000円(110,000円)~/棟	物件によりお見積り。
木部伏図作成	30,000円(33,000円)/棟	軸組工法の場合。(200㎡未満) 2×4工法の場合は㎡による。
基礎伏図作成	20,000円(22,000円)/棟	軸組工法の場合。(200㎡未満) 2×4工法の場合は㎡による。

※省エネ・構造計算費用につきましてはどの基準で取得するかによります。省エネルギー性能で取得の場合、構造計算は不要です。

設計・建設住宅性能評価 申請サポート

■ 基準

設計住宅性能評価は、新築住宅における性能の表示項目は**10分野33項目**があります。そのうち**4分野10項目は必須項目**となり、必須分野（等級1以上取得）は右記です。**長期使用構造等確認との一体申請**も可能です。設計住宅性能評価のみ取得の場合は着工後でも申請は可能です。

建設住宅性能評価については設計住宅性能評価を取得した場合に限り取得が可能です。

一般的な戸建て住宅の場合、**合計4回の現場検査**があります。尚、弊社の申請サポートは申請書の作成及び申請提出までで、その後の評価機関との検査日時連絡、現場立会い含まれません。

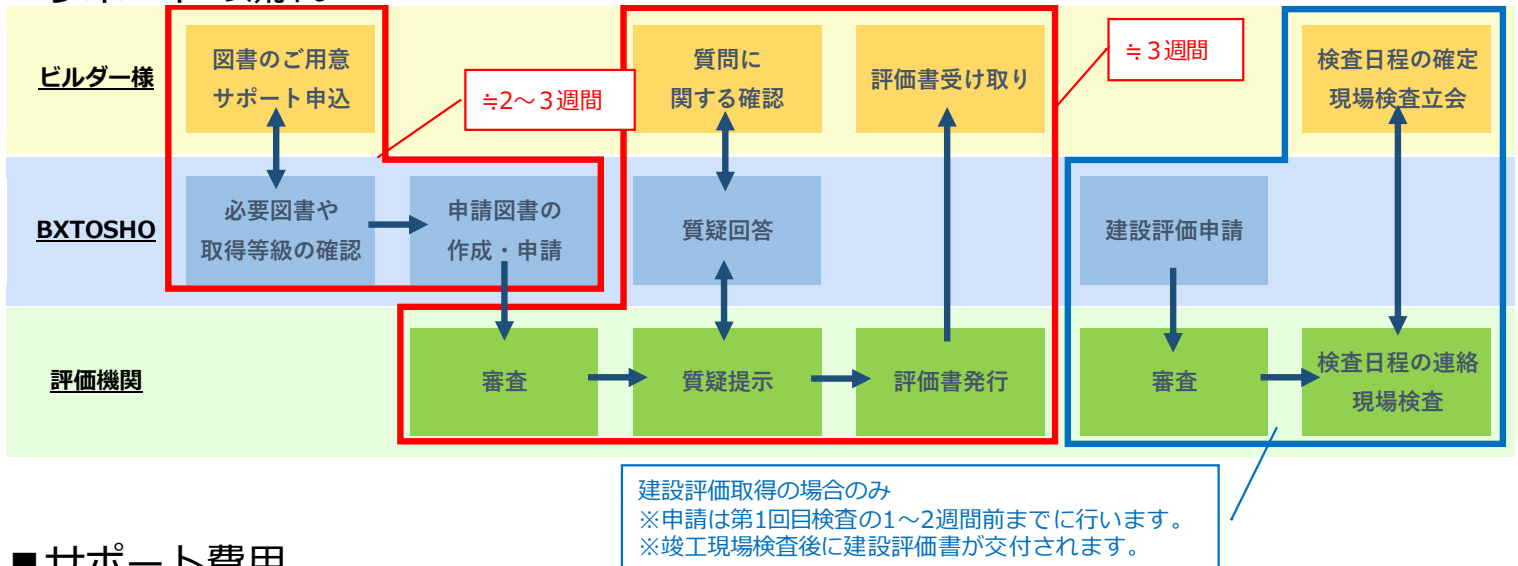
構造の安定（耐震等級）

劣化の軽減（劣化対策等級）

維持管理・更新（維持管理対策等級）

温熱環境・エネルギー消費量
（断熱等性能等級、一次エネルギー消費量等級）

■ サポートの流れ



■ サポート費用

項目	価格	補足説明
住宅性能評価(設計)申請サポート（基本4項目）	80,000円(88,000円)/棟	審査手数料は別途。 長期優良住宅確認含む。 建設性能評価申請は申請書の作成・申請までで、その後の評価機関との検査日時連絡、現場立会い含まれていない。
住宅性能評価(設計+建設)申請サポート（基本4項目）	95,000円(104,500円)/棟	
住宅性能評価(設計)申請サポート（5項目以上）	100,000円(110,000円)/棟	
住宅性能評価(設計+建設)申請サポート（5項目以上）	115,000円(126,500円)/棟	
外皮計算書	30,000円(33,000円)/棟	
一次エネルギー消費量計算書	5,000円(5,500円)/棟	各根拠図、根拠計算含む
構造計算	100,000円（110,000円）~/棟	物件によりお見積り。
木部伏図作成	30,000円(33,000円)/棟	軸組工法の場合。(200㎡未満) 2×4工法の場合は㎡による。
基礎伏図作成	20,000円(22,000円)/棟	軸組工法の場合。(200㎡未満) 2×4工法の場合は㎡による。

BELS 申請サポート

■ 基準

必ず適合させないといけない基準はございません。

※断熱等級について、結露対策は審査対象外です。

「**ZEH**」…断熱等級**5**+一次エネルギー消費量等級**6**+創エネ含めたエネルギー削減率**100%以上**

「**Nearly ZEH**」…断熱等級**5**+一次エネルギー消費量等級**6**
+創エネ含めたエネルギー削減率**75%以上100%未満**

「**ゼロエネ相当**」…断熱等級**4**+一次エネルギー消費量等級**6**+創エネ含めたエネルギー削減率**100%以上**

「**ZEH水準（誘導基準）**」…断熱等級**5**+一次エネルギー消費量等級**6**

「ZEHマーク」の表示については、

ZEH（Nearly ZEHを含む）の基準を満たしていることが条件とされています。

BELSでは「ZEH」には「ZEHマーク」と「ゼロエネ相当」の表示をあわせて行い、

「Nearly ZEH」には「ZEHマーク」のみの表示を行い区別しています。

（表示の有無は希望制となります）

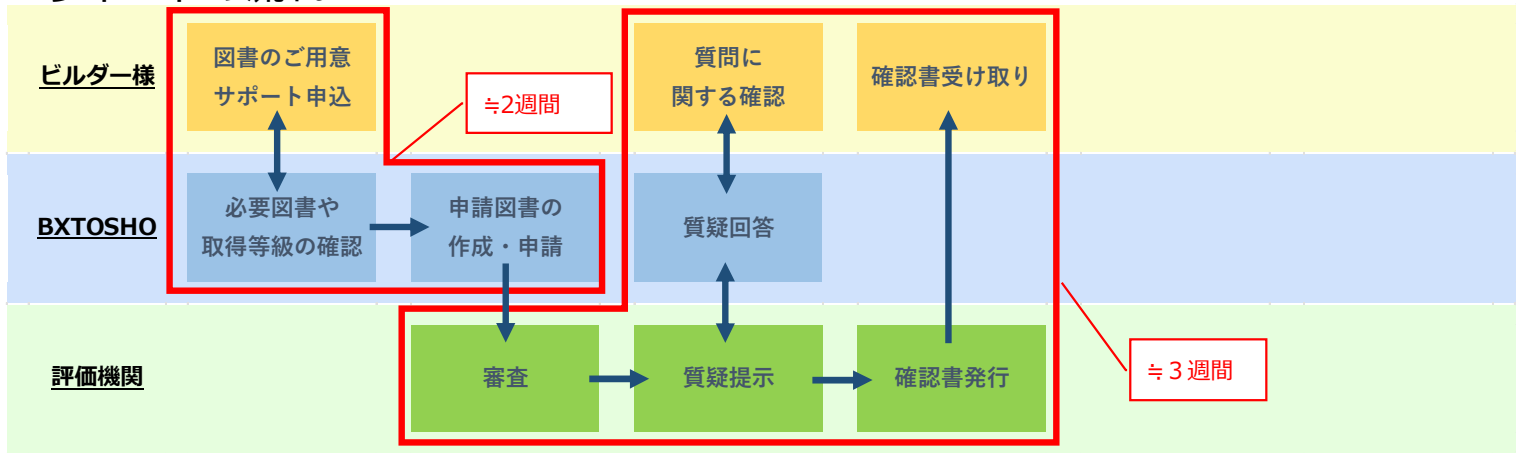
※創エネ節便設置が無い場合、原則としてZEHマークの表記は出来ません。

また、着工の制限はありませんが、

計算等の過程で仕様が変わる場合もありますので、BELS評価書取得後の着工がおすすめです。

（着工済み・竣工済みでも申請は可能です）

■ サポートの流れ



■ サポート費用

項目	価格	補足説明
BELS申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	評価機関の審査手数料は別途
外皮計算書	30,000円(33,000円)/棟	面積根拠図、 部位別熱貫流率計算含む
一次エネルギー消費量計算書	5,000円(5,500円)/棟	各根拠図、根拠計算書含む

現金取得者向け新築対象住宅証明申請 申請サポート

■ 基準

現金取得者向け新築対象住宅証明は下記の基準より**1つを選択**して申請いたします。

- ・省エネルギー性
- ・耐久性、可変性
- ・耐震性（耐震または免震）
- ・バリアフリー性

それぞれの詳細基準は右記の通りです。

また、着工の制限はございません。竣工後でも申請可能ですが、工事完了から1年を経過した場合は中古住宅の扱いとなり

「現金取得者向け新築対象住宅証明書」の発行対象となりません。

断熱等性能等級 4
または 一次エネルギー消費量等級4以上

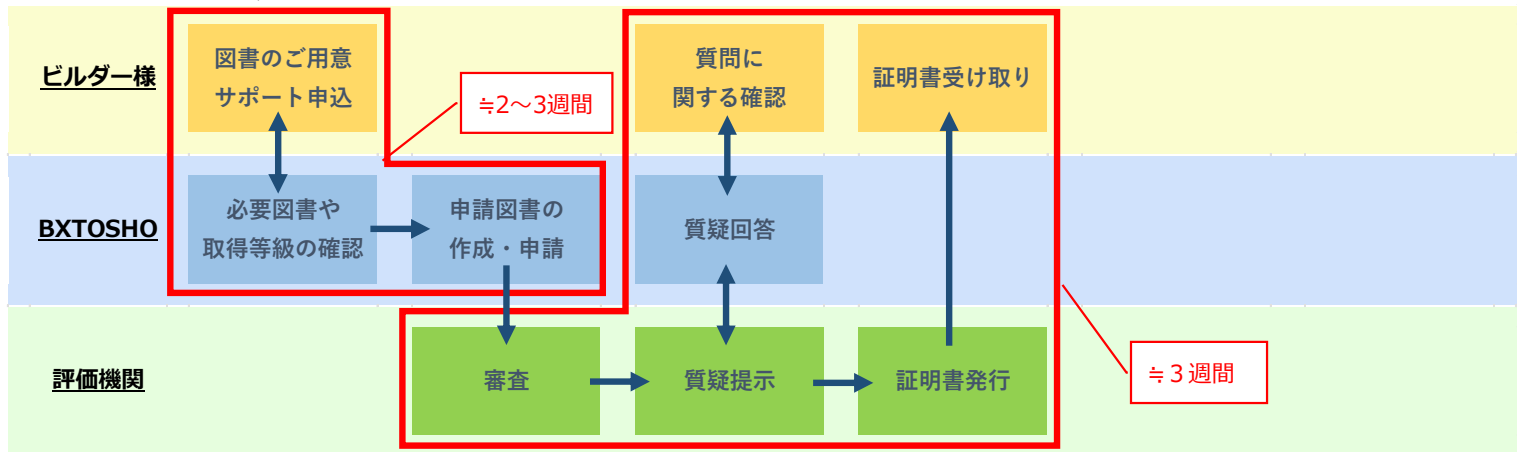
劣化対策等級3、かつ維持管理対策等級2以上

耐震等級（倒壊防止等）2以上

免震建築物

高齢者等配慮等級3以上

■ サポートの流れ



■ サポート費用

項目	価格	補足説明
現金取得者向け新築対象住宅証明申請 申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	評価機関の審査手数料は別途
外皮計算書	30,000円(33,000円)/棟	面積根拠図、部位別熱貫流率計算含む
一次エネルギー消費量計算書	5,000円(5,500円)/棟	各根拠図、根拠計算書含む
構造計算	100,000円（110,000円）~/棟	物件によりお見積り。
木部伏図作成	30,000円(33,000円)/棟	軸組工法の場合。(200㎡未満) 2×4工法の場合は㎡による。
基礎伏図作成	20,000円(22,000円)/棟	軸組工法の場合。(200㎡未満) 2×4工法の場合は㎡による。

※省エネ・構造計算費用につきましてはどの基準で取得するかによります。省エネルギー性能で取得の場合、構造計算は不要です。

フラット35 申請サポート

■ 基準

フラット35にはいくつかの種類がございます。

フラット35の借入金利を一定期間引き下げる制度である【フラット35S】の場合
下記の基準より**1つを選択**して申請いたします。

省エネルギー性 / 耐震性 / バリアフリー性 / 耐久性、可変性

(それぞれの詳細基準は金利プランにより異なります。)

尚、2023年4月より、フラット35S等の金利引下げメニューの提供有無にかかわらず、

「**断熱等性能等級4かつ、一次エネルギー消費量等級4**」または

「**建築物エネルギー消費性能基準および結露の発生を防止する対策に関する基準**」への適合が必須となります。

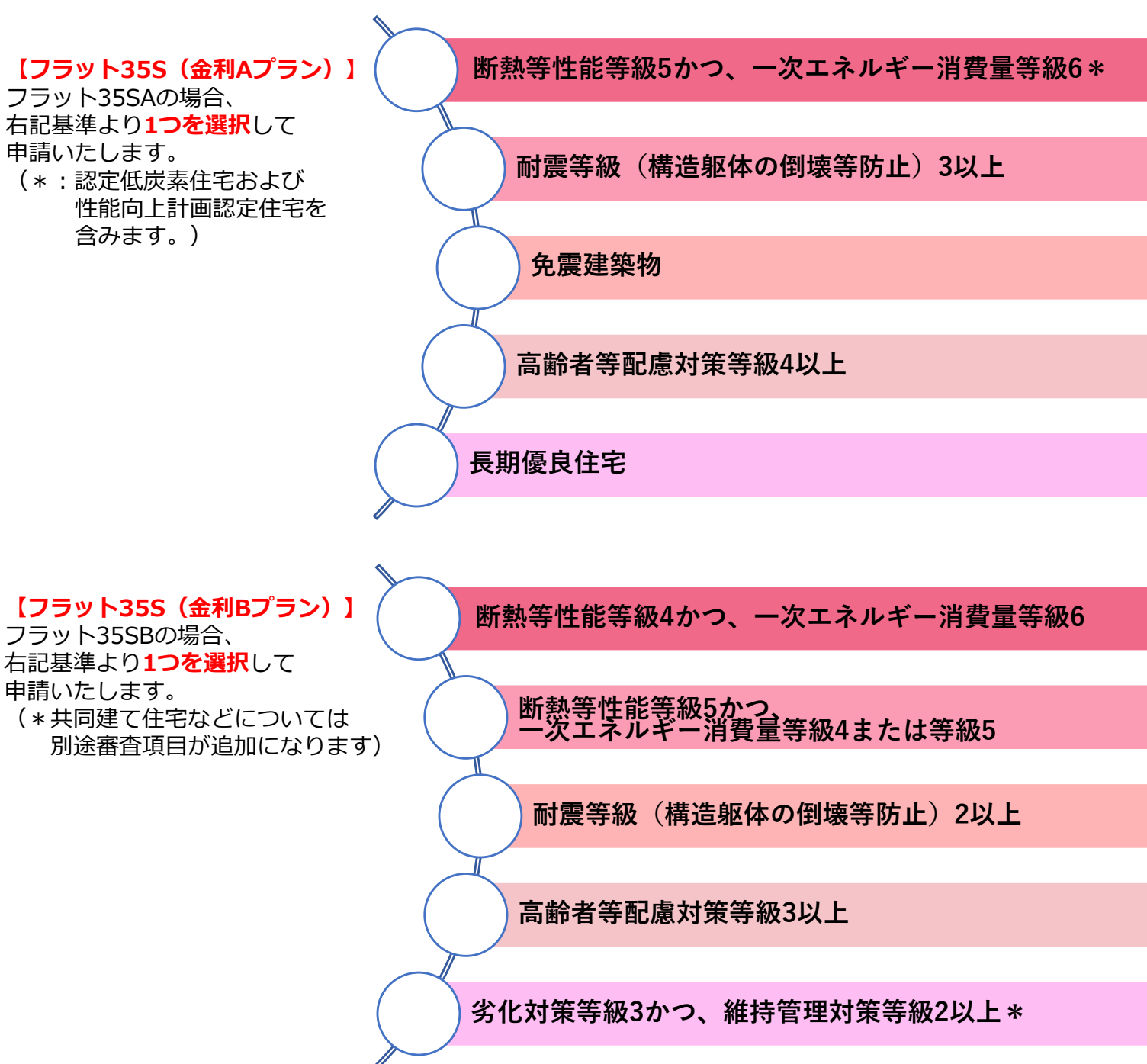
また、基本的には審査は下記の順に進みます。

設計検査 → **中間現場検査** → **竣工現場検査** → **適合証交付**

(検査の省略については次頁にてご確認ください。)

※**フラット35S (ZEH)** を取得の場合、

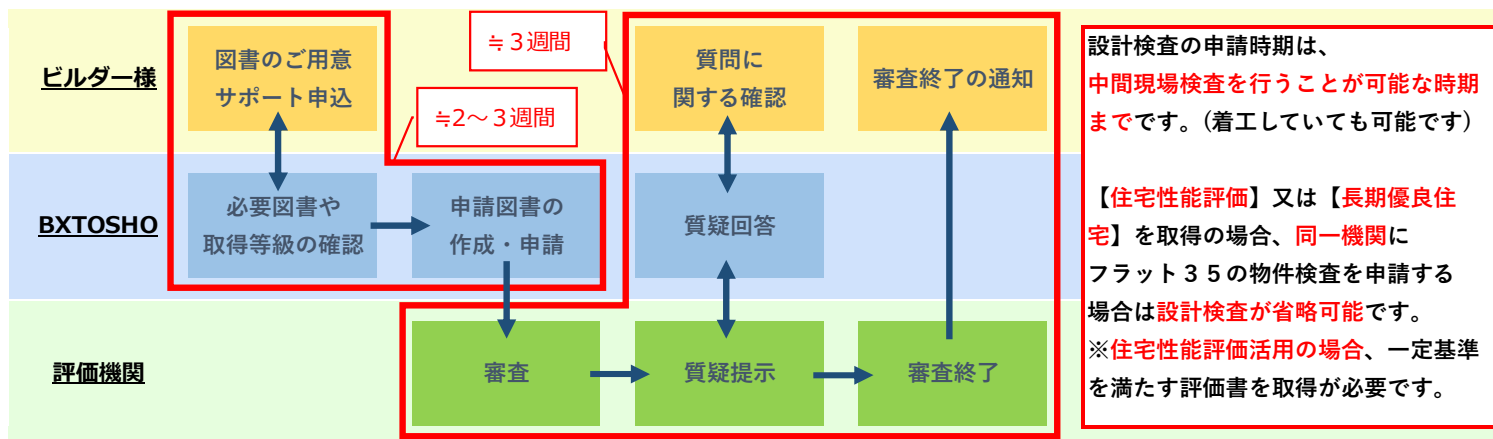
適合証明検査においては、ZEH Oriented 又は ZEH-M Oriented を除き、**BELS 評価書の提出が必要**です



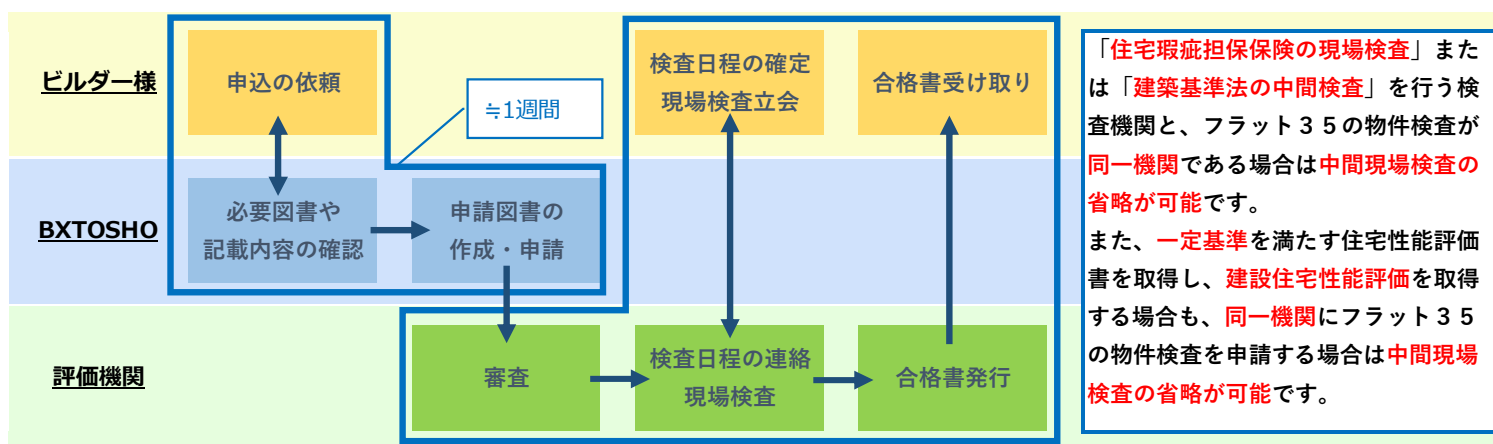
フラット35 申請サポート

■ サポートの流れ

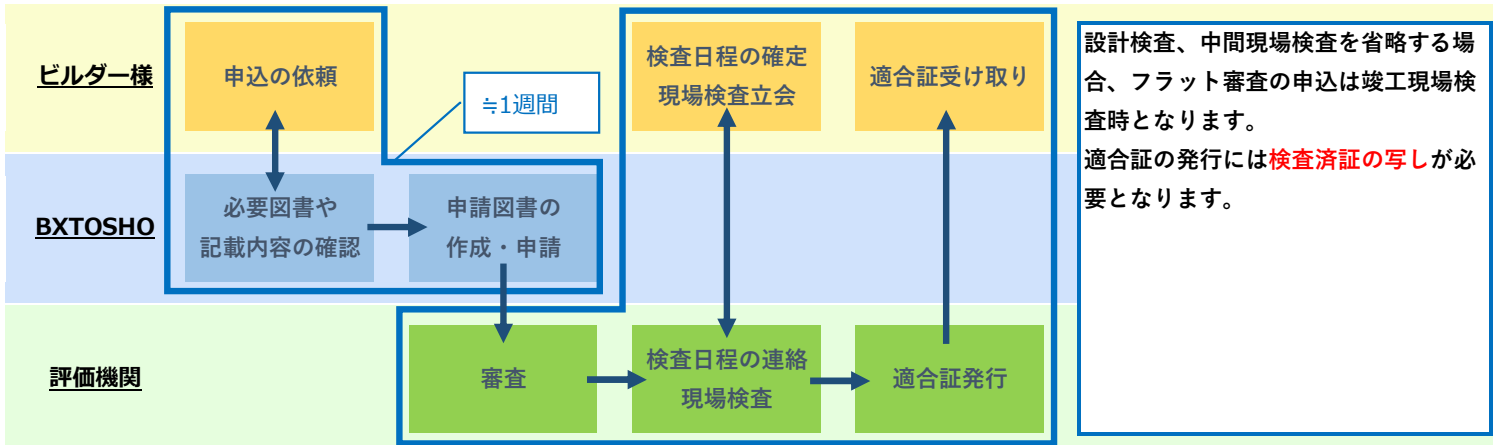
【設計検査】



【中間現場検査】 ※現場検査の1週間前には審査機関への申請が必要となります、日程の目途が立ちましたらお早めにご連絡ください。



【竣工現場検査】 ※現場検査の1週間前には審査機関への申請が必要となります、日程の目途が立ちましたらお早めにご連絡ください。



■ サポート費用

項目	価格	補足説明
フラット35申請サポート	50,000円(55,000円)/棟	
外皮計算書	30,000円(33,000円)/棟	面積根拠図、 部位別熱貫流率計算含む
一次エネルギー消費量計算書	5,000円(5,500円)/棟	各根拠図、根拠計算書含む

※長期優良住宅、性能評価を活用の場合はそれぞれに関する費用が発生いたします。
 また、耐震性で取得の場合は構造計算費用が別途発生いたします。

住宅省エネルギー性能証明書 発行

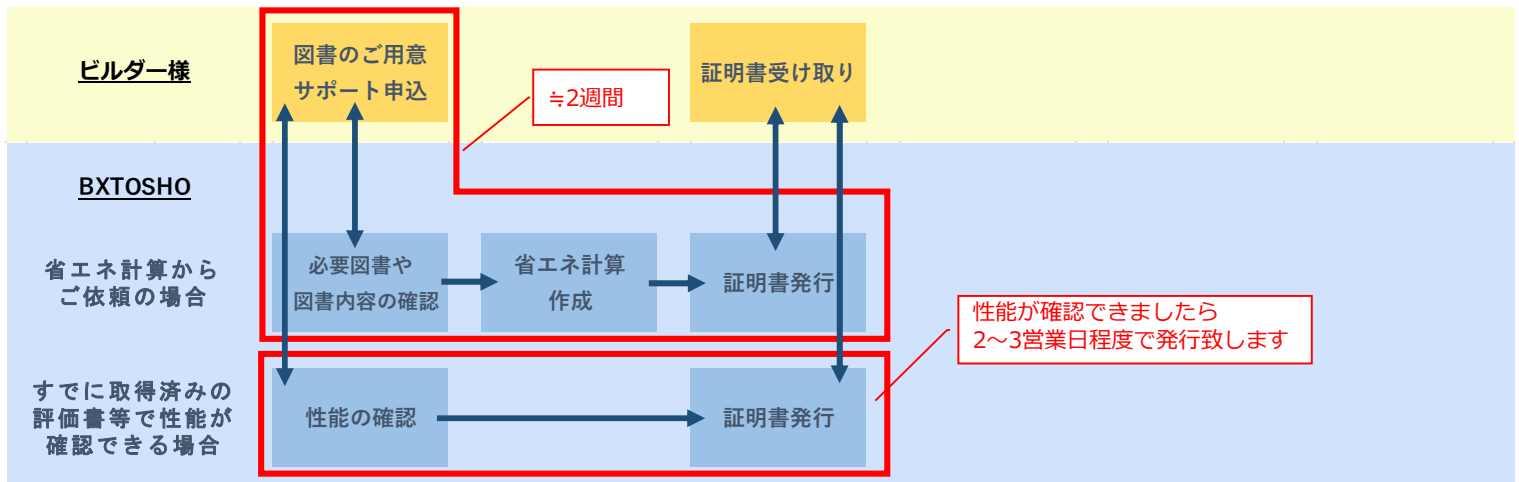
■ 基準

「住宅省エネルギー性能証明書」とは
住宅ローン減税において、
住宅の借入限度額を上乗せできる措置を適用するために必要な一定の省エネ性能を有する住宅に適合している
ことを証明するための書類です。
住宅取得等資金に係る贈与税の非課税措置にも使用可能です。

【必要な省エネルギー性能】※断熱等級について、結露対策は評価対象外です。
断熱等級5以上＋一次エネルギー消費量等級6以上
または
断熱等級4以上＋一次エネルギー消費量等級4以上

弊社にて省エネ計算を行うか、
すでに取得済みの評価書等がございましたらそちらの写しをご送付いただくことで発行可能でございます。
また、発行の際には登記事項証明書に記載の家屋番号及び所在地が必要となります。

■ サポートの流れ



■ サポート費用

項目	価格	補足説明
住宅省エネルギー性能証明書発行	20,000円(22,000円)/棟	
外皮計算書	30,000円(33,000円)/棟	面積根拠図、 部位別熱貫流率計算含む
一次エネルギー消費量計算書	5,000円(5,500円)/棟	各根拠図、根拠計算書含む

サポート依頼に必要な資料のご案内・記入例

必要図書		記載事項等
1	業務依頼書	必要事項の記載をお願いします
2	案内図	方位、道路及び目標となる建物、計画地
3	配置図	縮尺、方位、敷地内における建物の位置
4	建物面積求積図	建築面積、各階床面積
5	各階平面図	縮尺、方位、間取り、設備等の位置、窓・玄関ドア寸法
6	立面図	縮尺、寸法
7	矩計図/断面図	寸法、各部構成、断熱材施工範囲、断熱材の種類や厚み等
8	仕上げ表	部材および設備等の種別（ご準備がある場合）
9	開口部性能	熱貫流率や日射熱取得率が分かる資料を送付下さい
10	設備確認資料	業務依頼書に記載の内容について資料がございましたらご送付ください
11	建築確認申請書の写し	申請をご依頼の場合、計画地・建物概要・申請者様の整合確認の為ご準備がございましたらご送付ください

必要図書につきましては、ご依頼内容により異なります。
省エネ計算を行わない場合、9・10の資料は不要です。
また、申請種別によっては上記記載以外の資料が必要となる場合がございます。

必要図書につきましては業務依頼書の表紙でもご案内しております。
こちらも併せてご確認ください。

※平面図および立面図につきましてはCADデータも併せてご送付ください。※

業務依頼書記入例

※計算書・申請書に記載されますので、物件名称・物件情報は正確にご記入ください

ご記入日 **** 年 ** 月 ** 日

物件名称	○○様邸新築工事												
ご依頼者様	会社名	××工務店											
	ご担当者名	◆◆◆◆											
	住所	神奈川県横浜市****											
	電話番号	000-000-0000	FAX	000-000-0001									
	メールアドレス	◆◆◆@OO.co.jp											
	ご依頼日	****	年	**	月	**	日	納品希望日	****	年	**	月	**
着工予定日	****	年	**	月	**	日	竣工予定日	****	年	**	月	**	日
物件情報	建設場所	埼玉県朝霞市栄町○丁目○番○号											
	建築主	○○											
	規模	2	階建て	延べ床面積	120.88	m ²							
	主要な用途	<input checked="" type="checkbox"/>	一戸建ての住宅	<input type="checkbox"/>	その他 (ご記入ください)※その他の場合は用途ご記載下さい								

ご依頼内容	下記当てはまる項目すべてに☑してください。					
納品方法	<input checked="" type="checkbox"/> Email(PDF)	<input type="checkbox"/> 印刷納品	※料金と納期が追加になります。			
構造計算	<input checked="" type="checkbox"/> 軸組工法	許容応力度計算	→ ※"軸組"シートにご記入ください			
	<input type="checkbox"/> 2×4工法	(ご選択ください)	→ ※"2×4"シートにご記入ください			
省エネ計算	<input checked="" type="checkbox"/> 外皮計算	→ ※"外皮計算"シートにご記入ください				
	<input checked="" type="checkbox"/> 一次エネルギー計算	→ ※"一エネ"シートにご記入ください				
省エネ計算ご依頼の場合	使用目的	<input type="checkbox"/> 営業用	<input checked="" type="checkbox"/> 申請用	<input type="checkbox"/> 開発等	<input type="checkbox"/> 再計算	<input type="checkbox"/> その他
使用目的・申請種類ご選択ください	申請種類	<input type="checkbox"/> 長期優良	<input checked="" type="checkbox"/> 性能表示	<input type="checkbox"/> 低炭素	<input type="checkbox"/> ZEH	<input type="checkbox"/> その他
申請業務	<input type="checkbox"/> 長期優良住宅	→ <input type="checkbox"/> 確認申請書への耐震等級の併記を希望する				<input type="checkbox"/> 希望しない
	<input checked="" type="checkbox"/> 性能評価	→ ※"性能"シートにご記入ください				
	<input type="checkbox"/> 低炭素住宅	→ ※"低炭素"シートにご記入ください				
	<input checked="" type="checkbox"/> BELS評価 (建築物性能表示制度)	→ ※"BELS"シートにご記入ください				
	<input type="checkbox"/> その他	→ (依頼内容ご記入ください)				
申請先	<input checked="" type="checkbox"/> ハウスプラス	<input type="checkbox"/> JIO	<input type="checkbox"/> その他 (評価機関名ご記入ください)			
備考	※web申請が可能な評価機関に限ります。その他の場合は事前にご相談ください。 (ご依頼内容等について伝達事項ございましたらご記載ください。)					

必要図書 全ての資料がそろった時点で作業開始となります。意匠図はCADデータにてご送付ください。

①	②	③	④	図書名
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	業務依頼書(この依頼書です)
※		<input checked="" type="checkbox"/>	※3	案内図
※		<input checked="" type="checkbox"/>	※3	配置図
		<input checked="" type="checkbox"/>		敷地求積図
※		<input checked="" type="checkbox"/>	※3	建物面積求積図
<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	各階平面図
<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	立面図
<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	矩計図/断面図
		<input checked="" type="checkbox"/>		排水計画図 (あるいは配置図記載)
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	仕上げ表 (内部・外部)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	※2		地盤調査報告書等
※	※	<input type="checkbox"/>	※	基礎伏図
※	※	<input type="checkbox"/>		構造図/プレカト図
		<input type="checkbox"/>		構造計算書
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	開口部資料・設備機器表*4
		<input checked="" type="checkbox"/>	※3	建築確認申請書・確認済証の写し

- ① 構造計算(軸組)
 - ② 構造計算(枠組)
 - ③ 長期・性能
 - ④ 省エネ計算
/BELS・低炭素
- ※ 必要に応じて
 ※2 性能評価の場合必要です
 ※3 BELS・低炭素の場合必要です
 ※4 業務依頼書の"一エネ"シートにご記入いただいた場合、
 該当シートを設備機器表として使用可能です。

ご依頼内容に応じて必要図書をご送付ください。

等級設定・選択項目

※取得希望項目ご記入ください。

〇〇様邸新築工事

※黄色の項目は必須項目となります。

設計住宅性能評価 建設住宅性能評価

長期使用構造等であることの確認 **要**

評価項目	希望等級
<input checked="" type="checkbox"/> 耐震等級（倒壊防止）	3
<input checked="" type="checkbox"/> 耐震等級（損傷防止）	3
<input checked="" type="checkbox"/> 耐風等級	2
<input type="checkbox"/> 耐積雪等級 ※多雪区域のみ	

<input type="checkbox"/> 感知警報装置設置等級	
<input type="checkbox"/> 脱出対策 ※3階建てまたは共同住宅時	
<input type="checkbox"/> 耐火等級（開口部）	
<input type="checkbox"/> 耐火等級（開口部以外）	

劣化対策等級 **3**

維持管理等級 **3**

<input checked="" type="checkbox"/> 温熱等級	<input checked="" type="checkbox"/> 断熱性能	5
	<input checked="" type="checkbox"/> 一次エネルギー	6

→2022.10～断熱性能及び一次エネルギーが必須となりました。

<input type="checkbox"/> ホルムアルデヒド対策	仕上げ材	
	下地材	
<input type="checkbox"/> 換気対策		

方位別開口率

<input type="checkbox"/> 透過損失等級（外壁開口部）	北	
	東	
	南	
	西	

高齢者等への配慮 **3**

開口部の侵入防止対策

液状化に関する情報提供を行う

※ 2022.2.20より、設計住宅性能評価と長期優良住宅の
一体化申請が可能となりました。

※ 注意事項

→ 長期優良住宅申請時 2以上必須

※壁量計算については 3以上必須

黄色の欄についてはご記入（選択）をお願い致します。
その他の欄については選択項目となります。
取得のご希望がございましたらご記載ください。

→ 長期優良住宅申請時 3以上必須+a

→ 長期優良住宅申請時 3以上必須

→ 長期優良住宅申請時 5以上必須

→ 長期優良住宅申請時 6以上必須

※共同住宅等対称項目

<input type="checkbox"/> 感知警報装置設置（他住戸等火災時）	
<input type="checkbox"/> 避難安全対策 耐火等級（避難経路の隔壁の開口部）	
<input type="checkbox"/> 耐火等級（界壁及び界柱）	

<input type="checkbox"/> 維持管理対策等級（共用配管）	
<input type="checkbox"/> 更新対策（共用排水管）	
<input type="checkbox"/> 更新対策（住戸専用部）	

最高 最低

<input type="checkbox"/> 重量床衝撃音対策等級	上階		
	下階		
相当スラブ厚（重量衝撃音） ※1 下記に記載ください			
<input type="checkbox"/> 軽量床衝撃音対策等級	上階		
	下階		
<input type="checkbox"/> 軽量床衝撃音レベル低減量（床仕上げ構造） ※2 下記に記載ください			
<input type="checkbox"/> 透過損失等級（界壁）			

高齢者等配慮対策 等級（共用部分）

※1	上階 最高	
	最低	
相当スラブ厚（重量衝撃音）	下階 最高	
	最低	
※2	上階 最高	
	最低	
軽量床衝撃音レベル低減量 （床仕上げ構造）	下階 最高	
	最低	

確認事項

〇〇様邸新築工事

※黄色の項目は必須項目となります。

建築物の新築竣工時期	****年 **月 **日	※記載お願いします
------------	---------------	-----------

国庫補助事業への評価書等活用有無	有(予定を含む)	※プルダウン式選択肢よりご選択ください
------------------	----------	---------------------

外皮性能に関する表示	「適合」「UA値」を記載	※プルダウン式選択肢よりご選択ください
------------	--------------	---------------------

※性能に関する記載を希望する場合は、評価書にUA、ηACいずれかが記載されます

※仕様基準の場合は「適合」のみが記載されます

評価書の表示項目	『ZEH』(ZEHマーク+「ゼロエネ相当」)	※プルダウン式選択肢よりご選択ください
----------	------------------------	---------------------

評価結果の公表など

※評価機関・評価協会の作成するホームページや機関誌上への物件の掲載可否をご選択ください

項目	希望の有無	公開する名称等
建築物の名称	公表を希望しない	公開の場合、申請書へ記載の名称となります。
申請者名	公表を希望しない	
設計者名	公表を希望しない	
工事施工者	公表を希望しない	
アピールポイント	公表を希望しない	

※「公表を希望する」を選択した場合で、名称にて公開をする場合は右欄に公開する名称記載してください。

断熱材・外部建具の仕様

〇〇様邸新築工事

地域区分

6

地域

断熱仕様の確認 (リストから選択、または、直接、記入してください)

記入にあたって

- ・有無について、該当の部位に少しでも断熱材を使用する場合は「有」、使用しない場合は「無」を選択してください。
- ・各部位に異なる種類の断熱材を使用する場合は、「その他」の欄に記入してください。
- ・メーカー名、商品名は未定でも構いません。断熱材種類と厚みを確定させ、記入してください。
- ・断熱材種類の選択肢で該当がない場合、商品名の欄にご記載ください。
- ・外張 + 充填、内張 + 充填断熱を行う場合、使用する全ての断熱材仕様をそれぞれ記入してください。

部 位	有/無	断熱位置	メーカー	商 品 名	断熱材種類	厚 み
屋根						mm
バルコニー下 (屋根断熱)						mm
天井	有	充填		GWHG 10-45		200 mm
バルコニー下 (天井断熱)						mm
外壁	有	充填			高性能グラスウール24K相当	105 mm
一階の床下	有	充填			A種フェノールフォーム保温板2種2号	75 mm
外気に接する床下						mm
基礎の立上り						mm
玄関の土間の立上り(外周)	無	—				mm
玄関の土間の立上り(内側)	無	—				mm
浴室の土間の立上り(外周)	有	内張	デュボン・スタイロ株式会社	XPS3bA (スタイロエースII)		50 mm
浴室の土間の立上り(内側)	有	内張	デュボン・スタイロ株式会社	XPS3bA (スタイロエースII)		50 mm
勝手口土間の立上り(外周)						mm
勝手口土間の立上り(内側)						mm
その他(和室真壁)	有	充填			A種フェノールフォーム保温板1種1号	60 mm
その他()						mm
その他()						mm
その他()						mm
その他()						mm

断熱仕様についてご記載ください。
 矩計図や仕様書にて確認ができる場合は記載省略いただいてもOKです。
 商品名もしくは断熱材種類のどちらかをご記載ください。
 断熱材種類のプルダウン中に選択肢がない場合は
 商品名の欄へご記入ください。

連絡事項

外部建具仕様の確認 (リストから選択、または、直接、記入してください)

記入にあたって

- ・メーカー名、商品名は未定でも構いません。構造、熱貫流率、ガラスの種類、空気層、日射熱取得率は確定させてください。
- ・「付属部材付窓」は雨戸・シャッター・障子・風除室等が付属する窓です。「一般窓」とは雨戸等が付属していない窓です。
 「付属部材付窓」を使用する場合は連絡事項欄に付属部材の種類を記入してください。
- ・各部位に異なる種類の建具を使用する場合は、「その他」の欄に記入もしくは外部建具一覧表をご送付ください。
- ・トップライトがあれば記入してください。全ての外部建具を記入してください。

ご記載いただくか
 熱貫流率・日射取得率の確認できる資料を
 ご送付ください。

■ 玄関ドア ※商品名ご記入いただいた場合、枠仕様・戸の仕様は省略可

メーカー	商品名	枠仕様	戸の仕様	ポスト有無	ガラス仕様	ガラス中空層の厚さ	熱貫流率
LIXIL	ジエスタ2 k2			無	LowE複層ガラス(空気)	14 mm	2.33

■ 窓・勝手口ドア

部 位	メーカー	商品名	建具仕様	ガラス仕様	ガス有無	ガラス中空層の厚さ	熱貫流率	日射熱取得率
勝手口ドア						mm		
テラスドア	LIXIL	サーモスIIH	樹脂(又は木)と金属の複合材料製建具	複層ガラス(LowE)	ガス	14 mm	2.33	取得型
引違い窓	YKKap	APW330	樹脂製建具又は木製建具	複層ガラス(LowE)	空気	11 mm	2.91	遮蔽型
FIX/引出し窓	三協立山	マディオ	樹脂(又は木)と金属の複合材料製建具	複層ガラス(LowE)	ガス	4+G14+lowE4 mm	1.78	遮蔽型
付属部材付き窓						mm		
その他(記入)						mm		
その他(記入)						mm		
その他(記入)						mm		

連絡事項

設備の仕様

〇〇様邸新築工事

冷暖房設備 (必ず選択してください。)

冷房方式	居室のみを冷房する	暖房方式	居室のみを暖房する
------	------------------	------	------------------

↑「住戸全体を冷暖房する」はダクト式セントラル空調機(ヒートポンプ式熱源)を導入した場合のみ選択可能です。左記確認可能な資料をお送りください。

冷房設備 (必ず選択してください。評価をする場合はメーカー・品名等をご記入いただくか、カタログ等をお送りください。)

居室の種類	設置予定の設備の種類	設備のメーカー/品名・品番
LDKなどの共有室	ルームエアコン	パナソニック * *- * * * *
寝室や和室などの個室	冷房設備は設置しない	

暖房設備 (必ず選択してください。評価をする場合はメーカー・品名等をご記入いただくか、カタログ等をお送りください。)

居室の種類	設置予定の設備の種類	設備のメーカー/品名・品番
LDKなどの共有室	ルームエアコン	パナソニック * *- * * * *
寝室や和室などの個室	暖房設備は設置しない	

換気設備 (必ず選択してください。24h換気計算書をお送りください。)

換気設備の種類	設備のメーカー/品名・品番
壁付け式第二または三種換気設備で比消費電力算入(評価向上)	* * * * *

↑熱交換型を選択した場合 下欄に数値(少数点以下2桁)をご記入いただくか、カタログ等をお送りください。

温度交換効率	給排気比率による補正係数	排気過多時の漏気による補正係数
%	0.9 (定数)	1 (定数)

給湯設備 (必ず選択してください。効率評価をする場合はメーカー・品名等をご記載いただくか、カタログ等をお送りください。)

給湯設備の種類	効率評価	ふろの給湯機能
給湯専用 ガス潜熱回収給湯機	有	ふろ給湯機(追焚あり)
設備のメーカー/品番	リンナイ * *- * * * * *	

⇨太陽熱給湯を利用する場合 (必ず選択、記入してください)

太陽熱給湯設備の方式	太陽熱給湯設備は使用しない
太陽熱集熱器の総面積	m ²
太陽熱集熱器の設置方位角	立面図などに集熱器の位置、平面図などに方位角度を記入してください。
太陽熱集熱器の傾斜角度	立面図に集熱器の位置とその傾斜角度(屋根勾配)を記入してください。
貯湯タンクの容量	リットル

水道設備 (必ず選択してください。節湯評価をする場合はメーカー・品名等をご記入いただくか、水栓資料をお送りください。)

設備の部位	方式・種類	設備のメーカー/品名・品番
建物全体の水道配管	評価しない、または先分岐方式	
台所の水栓	評価しない、または2バルブ式水栓	
浴室のシャワー水栓	2バルブ式以外の水栓で節湯B1	LIXIL * *- * * * *
洗面の水栓	2バルブ式以外の水栓で節湯C1	LIXIL * *- * * * * *
浴槽の保温	高断熱浴槽を使用する	LIXIL * * シリーズ

※節湯A1：手元止水機構、節湯B1：小流量吐水機構、節湯C1：水優先吐水機構

照明設備 (必ず選択してください。多灯分散方式、調光、人感センサー等を選択される場合はそれが分かる図面・資料をお願いします。)

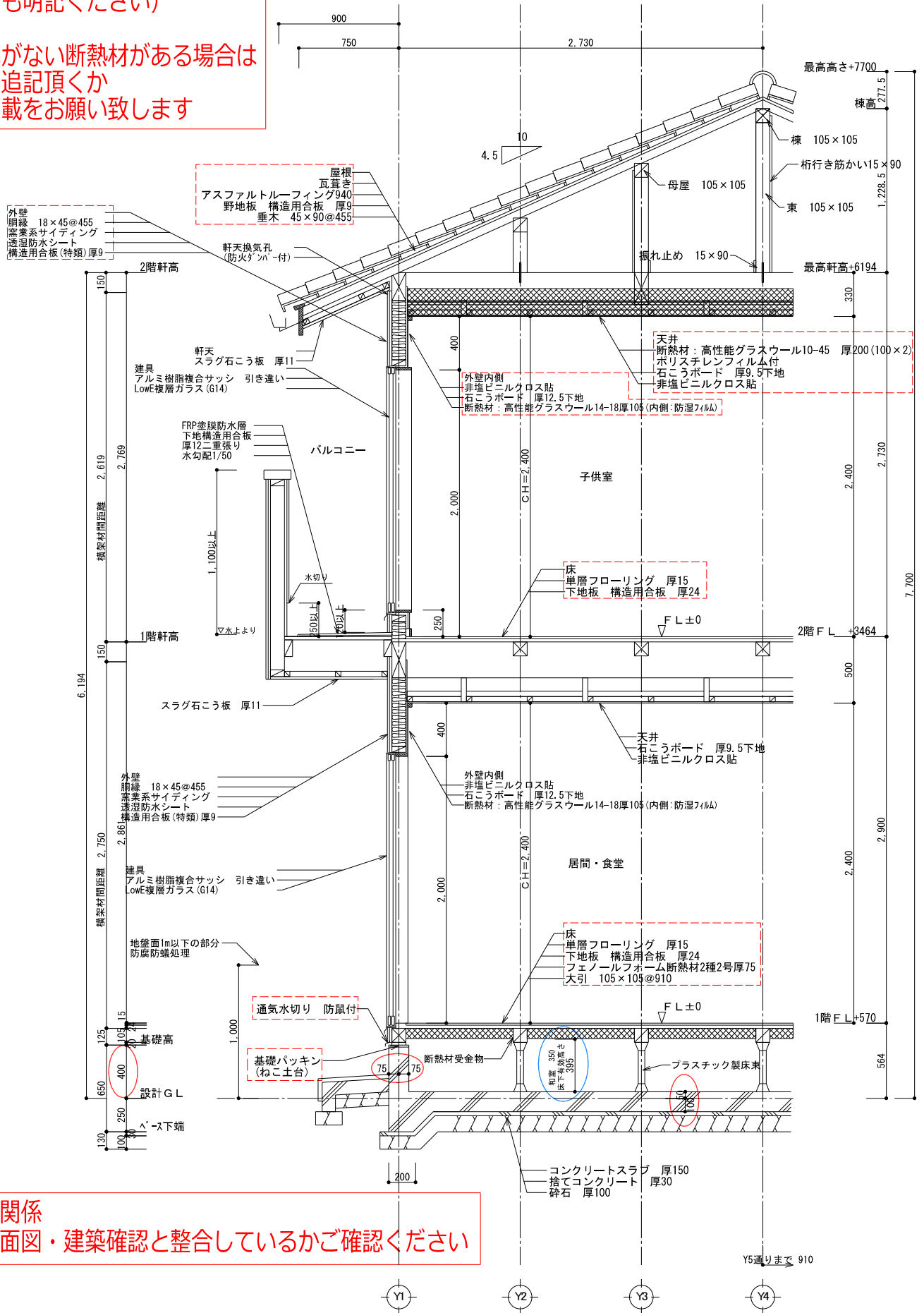
室名	設置の有無と種類
LDKなどの共有室	全てLEDで調光機能がある
寝室や和室などの個室	全てLED(調光機能なし)である
玄関や洗面室などの非居室	全てLEDで人感センサーがある

発電設備の確認 (必ず選択、記入してください)

種別	メーカー/品名・品番
太陽光発電システム	設置する具体的な資料を提出してください。配置を図面に記入してください。 太陽光の場合：太陽光パネル割付け図・アレイの種類(結晶系など)の確認できる資料をお送りください。 パワーコンディショナーがある場合は資料(カタログ)もお送りください。

各部構成を明記ください
 (※通気層も明記ください)

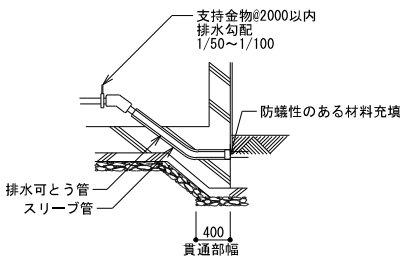
こちらに記載がない断熱材がある場合は
 別途構成等を追記頂くか
 平面図等へ記載をお願い致します



高さ関係
 立面図・建築確認と整合しているかご確認ください

小屋裏換気（2カ所以上設置）			
階	天井面積	換気位置と必要換気面積	使用ガラリと有効換気
下屋（a）	12.42 m ²	軒裏給排気：1/250 0.0496 m ²	軒天換気材スリットタイプFD付（有効換気量150.5 m ³ /h） 55 X 3030有効換気450.5 c m ³ X 2カ所 > 496 c m ³ OK
下屋（b）	3.31 m ²	軒裏給排気：1/250 0.0132 m ²	軒天換気材スリットタイプFD付（有効換気量150.5 c m ³ /h） 55 X 910有効換気135 c m ³ X 2カ所 > 132 c m ³ OK
2階	52.17 m ²	軒裏給排気：1/900 妻壁排気：1/900 0.0579 m ²	軒天換気材スリットタイプ（有効換気量150.5 c m ³ /h） 55 X 3030有効換気451.5 c m ³ X 2カ所 > 579 m ³ 妻排気・妻換気ガラリ 350 X 709有効換気213 c m ³ X 4カ所 > 579 c m ³ OK

令43横条第1項 横架材間距離に対する割合 横架材間距離は、張間方向又は、けた行き方向の大なる方を記入				
階	屋根材と条件	横架材間垂直距離	柱小径	割合
下屋（平屋）	瓦 1/30	2619	105	1/24.94 OK
1階	瓦 1/28	2741		1/24.82 OK
2階	瓦 1/30	2619		1/24.94 OK
構造耐力上主要な柱の細長比		細長比 $\lambda = L k / i$ 座屈長さ $L k = 2741 \text{ mm}$ 断面二次半径 $i = 30.31$ $\lambda = 2741 / 30.31 = 90.43 < 150$ OK		



下記について
 矩計図に明記頂くか基礎伏図等をご送付ください

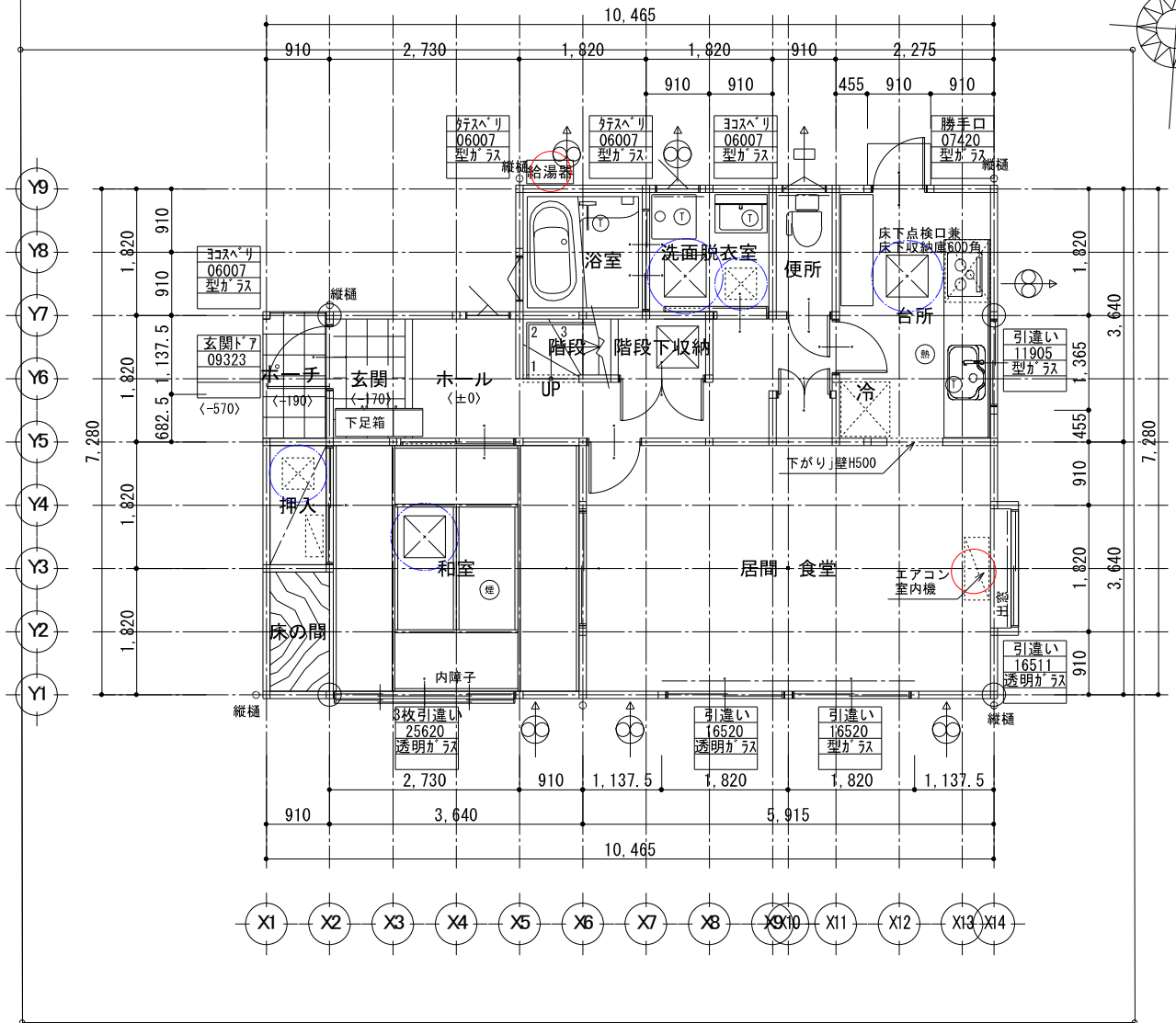
- ・基礎厚み
- ・Q~基礎天端高さ
- ・スラブ厚さ
- ・Q~スラブ天端高さ

床下有効寸法…長期優良住宅を取得の場合は明記ください

設計年月日	計画名称 東 昭 太 郎 様 邸 新 築 工 事	図面番号
作成者	図面名称 矩 計 図	縮尺 1/40

1階 平面図 S:1/100

方位ご記載ください



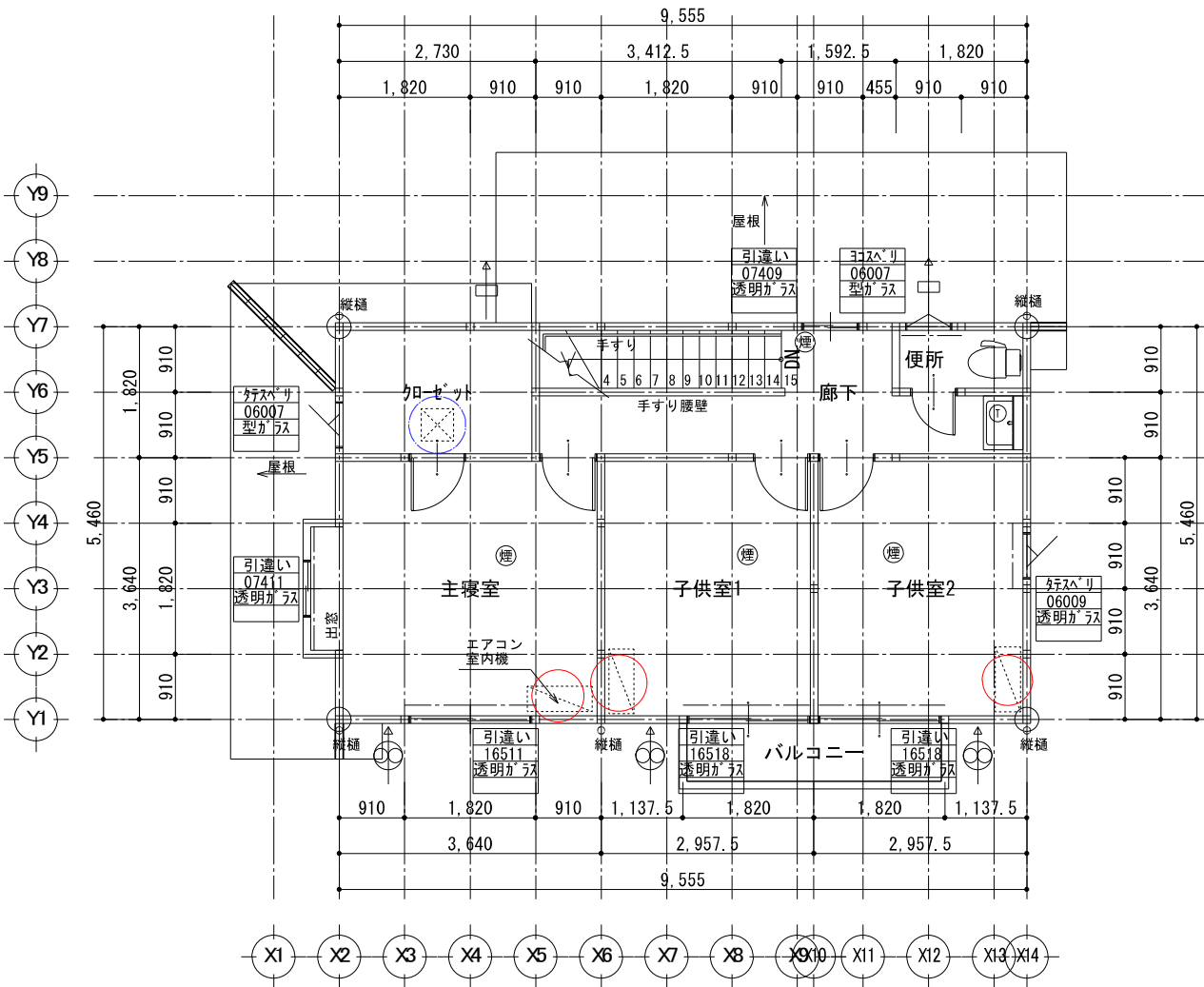
- * 凡例
- 通し柱 (耐力壁位置は構造図による)
 - 管柱
 - ⊙ 住宅用防災警報機 (熱式)
 - ⊙ 住宅用防災警報機 (煙式)
 - ⊠ 床点検口
 - ⊠ 天井点検口
 - Ⓣ 排水管掃除口 (掃除可能) ・トラップ・点検口・洋便器取り外し
 - ⊕ 局所排気 (換気扇)
 - ⇨ 排気換気扇 (常時換気機能付き) FY-08PF7SD 同等品 (貫通孔100φ) 有効換気量: 51m³/h
 - ⇨ 給気口 100φ FY-07K3A 同等品 有効換気量: 20m³/h
 - フラインド
 - (±0) 1階基準レベル

段数	15段
階高	2900mm
有効幅員	780mm
蹴上	R= 193.33mm (2900/15)
踏面	T=227.5mm
段鼻	あり 15mm
手すり	片面設置

開口部凡例 (サイズの記載) 平面図若しくは立面図にご記載ください

点検口位置…長期優良住宅を取得の場合は明記ください (※点検器具での点検が認められるかは行政によります)

2階 平面図 S:1/100



設備の位置

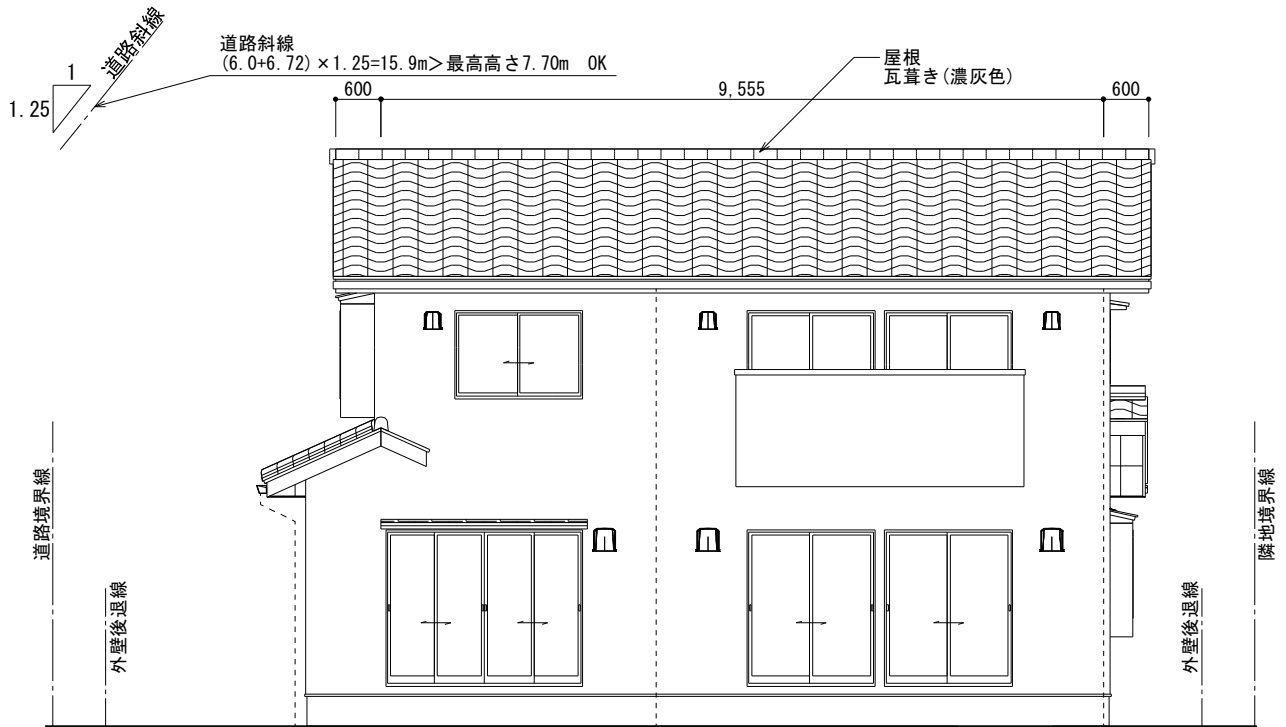
給湯器設置位置…配置図若しくは平面図に明記ください
 エアコン設置位置…一次エネ計算で評価する場合は明記ください

勾配天井や吹抜けがある場合は
 その範囲、最低高さと最高高さを明記頂くか
 断面図をご送付ください

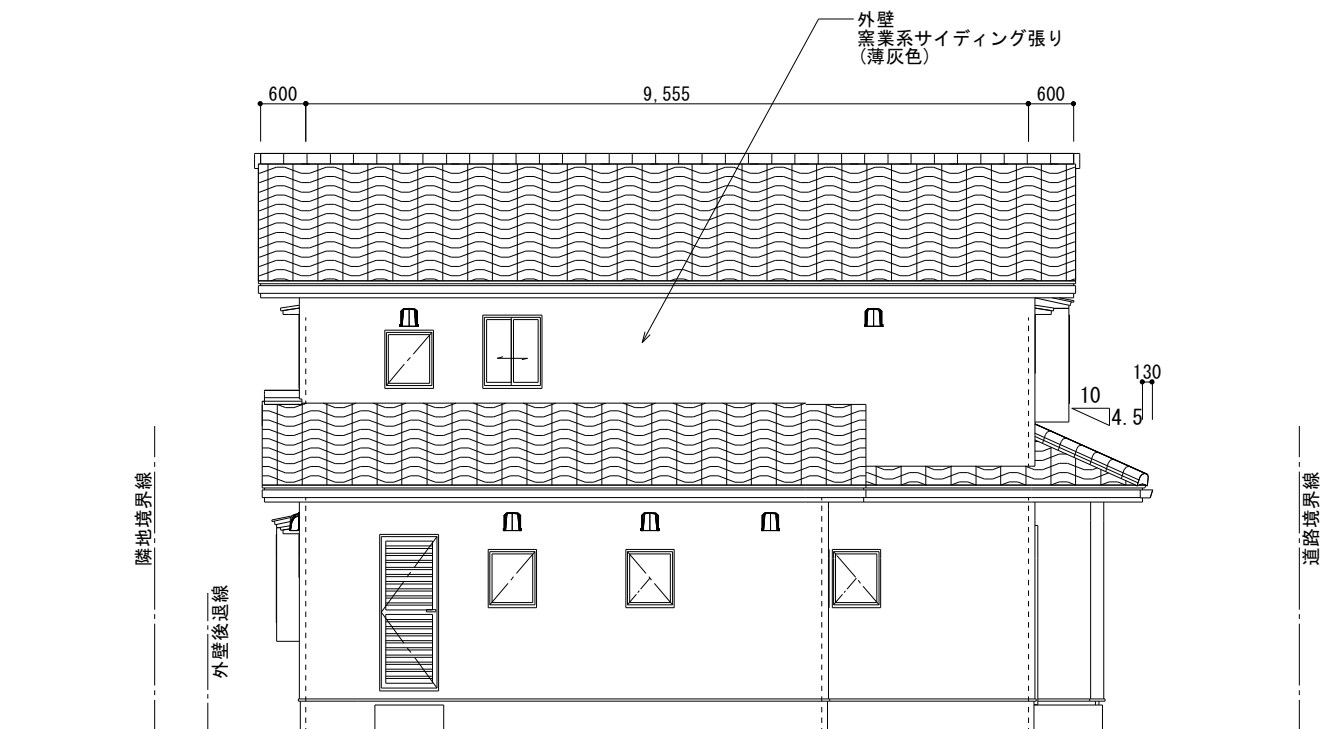
矩計図等で断熱材の構成が確認できない部位がある場合は
 いずれかの図書に仕様を明記ください
 (ルーフバルコニー、外気床、基礎断熱等)

設計年月日	計画名称 〇〇様邸新築工事	図面番号
作成者	図面名称 1階 平面図, 2階 平面図	縮尺 1/100

開口部の位置・個数が
平面図と整合しているかご確認下さい

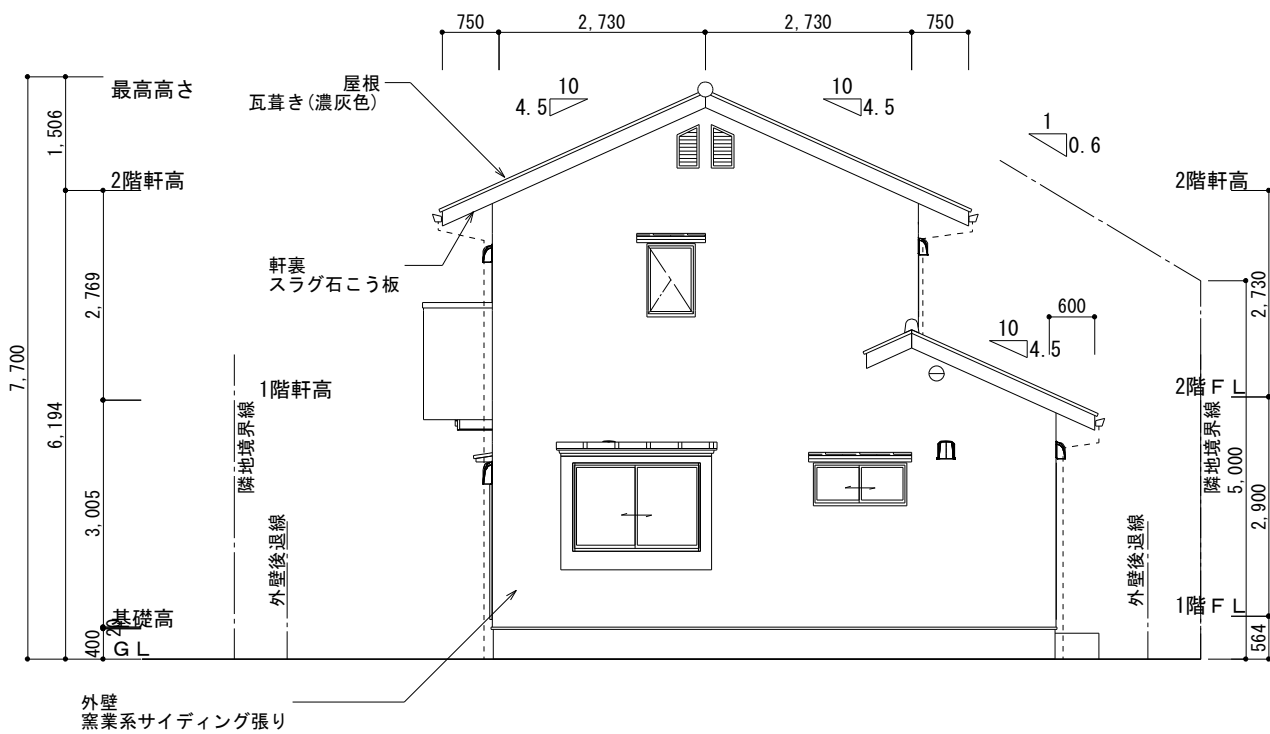


南側 立面図 S:1/100



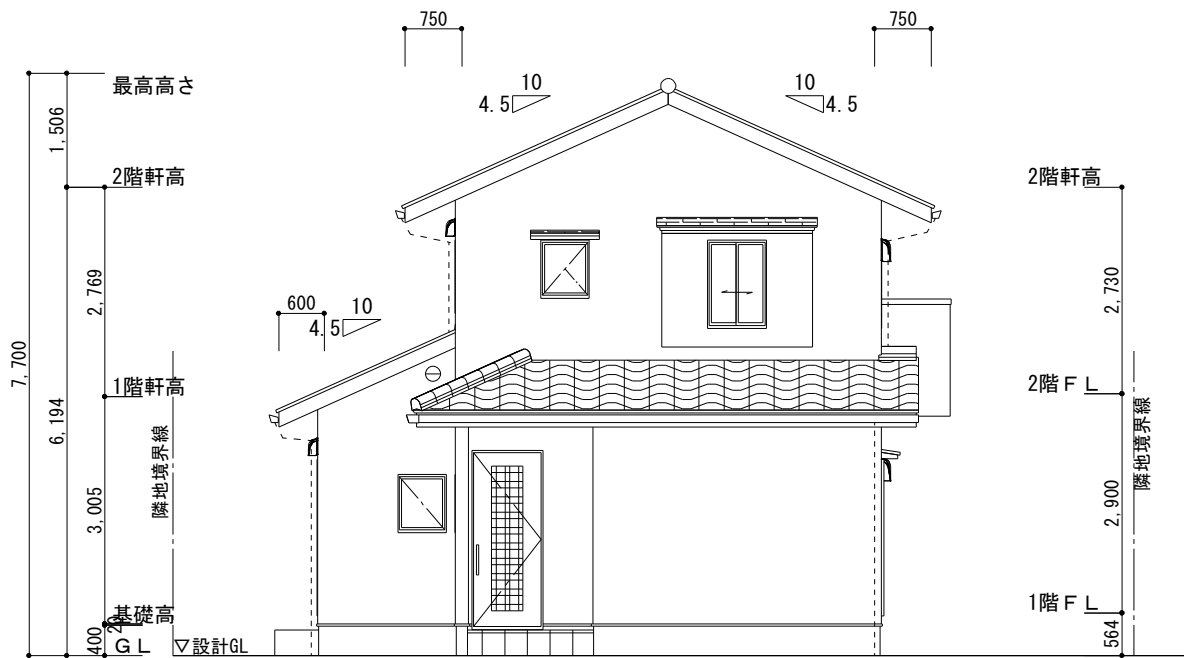
北側 立面図 S:1/100

高さ関係
 矩計図・建築確認と整合しているかご確認ください



東側 立面図 S:1/100

屋根勾配
 立面図若しくは矩計図にご記載ください



西側 立面図 S:1/100

設計年月日	計画名称	東昭太郎様邸新築工事		図面番号
作成者	図面名称	立面図	縮尺	1/100

BX TOSHO株式会社

〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜3-20-8 BENEX S-3ビル2階

TEL：045-534-7500 FAX：045-534-7501